

尾道市福山藩防地番所保存計画 調査・設計業務の報告

防地番所修理に係る調査設計業務共同企業体 代表 ヘリテージマネージャー 濱田 昌範

福山藩防地番所は、江戸時代の国境番所として現存する、全国で3件ある番所のひとつです。番所は防地峠—福山・芸州領境の小高い場所に置かれ、通行人の見張りを行っていました。広島藩側は「西の番所」、福山藩側は「東の番所」と呼ばれていました。幕末、この峠で尊王討幕の長州藩と、徳川親藩の福山藩の武士たちが武器を構えて睨み合ったという歴史を持つ場所でもあります。廃藩置県以来、ほとんど当時のまま残されている貴重な建物です。

■建物概要

屋根は本瓦葺き、竹割野地で、外壁は東西面を杉羽目板張りとし、南面は灰漆喰塗り、北面は白漆喰塗りで仕上げてあります。街道を見下ろす南側に番所の機能諸室を設け、北側を宿舎として使用していました。

■経緯

建物の老朽化が激しくなり 貴重な地元の文化資源として今後、保存していく事が検討され、尾道市の指定重要文化財となることを目標に、2001年に、「尾道市福山藩防地番所保存会」が結成されました。保存会を中心に、地元の久保中学校や商工会議所による修繕費募金活動が開始され、地元企業などから浄財が集まりました。2015年に、尾道市福山藩防地番所保存会、尾道市文化振興課、尾道市文化財保護委員・広島大学三浦正幸教授、(公社)広島県建築士会、地元ヘリテージマネージャーによる会合を開催。建物の現状の見学を行い、保存・改修に向けて現況調査・基本設計を、地元ヘリテージマネージャーによる共同企業体に委託することが決定しました。

■調査

地元ヘリテージマネージャーによる建物現状調査を、2016年6月・8月と、全2回実施しました。

■調査結果報告書提出

図面や写真による報告書一式を2016年9月、尾道市福山藩防地番所保存会、尾道市文化振興課、尾道市文化財保護委員・広島大学三浦正幸教授、(公社)広島県建築士会に提出しました。

■調査結果報告書に基づく修復方針の確認

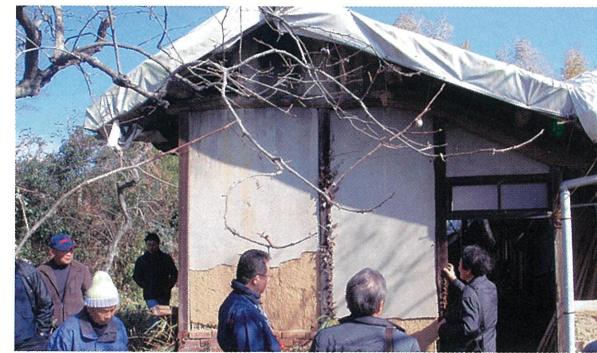
2016年11月、尾道市文化財保護委員・広島大学三浦正幸教授、尾道市文化振興課、ヘリテージマネージャーにより、現地で今後の修復方針を確認しました。

■修復方針に基づく設計書提出

2017年3月、修復設計図、概算修复工事見積書一式を、尾道市福山藩防地番所保存会、尾道市文化振興課に提出しました。

■今後

尾道市重要文化財指定申請を見据え、まずは修复工事に向けての調整を関係各位と協力しながら進めていく予定です。



建築士

HIROSHIMA



表紙写真について

新日本造機株式会社 呉製作所新事務所 新築工事

- 設計施工／大之木建設株式会社
- 施 主／新日本造機株式会社 呉製作所
- 所 在 地／呉市
- 用 途／事務所
- 構造規模／鉄骨造 地上3階建
- 敷地面積／60,737.20m²
- 建築面積／1,007.45m²（渡り廊下を含む）
- 延床面積／2,705.01m²
- 工 期／着工 平成28年5月
竣工 平成29年1月

蒸気タービン、ポンプ、工業用ファスナーの国際的な専業メーカーである新日本造機株式会社の呉製作所内に新事務所棟と、隣接する既存事務所との連絡通路棟を建設しました。

事務所棟の外観は、周囲の工場群との調和を意識し、金属断熱サンドイッチパネルを採用し、隣を走る電車の車窓からリズミカルに見えてくるように、横方向に連続して引違窓を配置しました。これにより建物全体のミニマルな直方体の中に、流れるような水平ラインが強調されたデザインとなっています。

また連絡通路については、構造体を細く見せるような工夫をし、ガラス手摺を設けることで正面ゲートから見た際の圧迫感となるべく感じないようなデザインとしました。



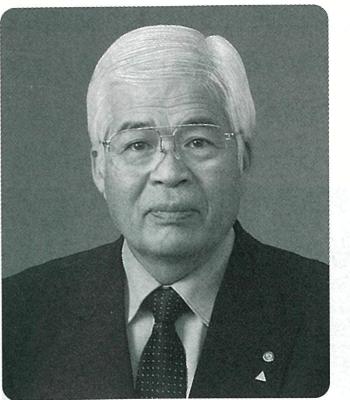
内部は事務室、会議室、応接室等で構成されており、ガラスパーテーションをフロアの要所要所に配置することで、開放感のある空間構成となっています。

CONTENTS

表紙写真について	2
(公社)広島県建築士会 平成29年度の活動について	3
地域活動団体 2017年度の抱負	4
これからの全国まちづくり部会活動について	6
社会活動委員会 青年部会からのお知らせ	6
CPD認定プログラム(7月～8月の県内実施分)	7
地域だより・福山「福山ばら祭2017」に参加	7
賛助会員紹介	8
作品紹介 掲載作品の会員紹介	10
広島地域	11
尾道地域	12
三原地域	13
県北地域	14
呉地域	15
福山地域	16
尾道市福山藩防地番所保存計画 調査・設計業務の報告	18

(公社)広島県建築士会 平成29年度の活動について

(公社) 広島県建築士会 会長
元廣 清志



私達は今、大きな社会の転換期に置かれています。少子高齢化、経済の低迷、技術者の不足、労働人口の減少など多くの問題を抱えていますが、特に建築士会の置かれている状況は、今の社会状況をそのまま反映しているように思われます。少子高齢化は、社会

のコミュニティの存続まで脅かし、経済の低迷は、社会活動を鈍らせ、技術者不足は様々な場面での不祥事の遠因となっております。

我々建築士は、技術力の向上を図り、技術者の養成などに努めて、少しでも住みよいまちづくりや、コミュニティの維持再編に努め、社会に貢献しなければならないと考えております。そのために今年度は、以下の事業に重点を置いて活動して参ります。

1. 木造建築物の性能及び生産向上のための普及事業（国土交通省補助事業）

6年目を迎える施工及び設計の住宅省エネルギー技術者講習会を実施する。昨年度に引き続き、13の建築関連団体企業で構成する「広島県木造住宅生産体制強化推進協議会」の事務局として運営する。

2. 法定講習の実施

①建築士定期講習

平成20年に施工された改正建築法による建築士定期講習。10月～3月の間で6回実施する。

②監理技術者講習

一昨年度、(公社)日本建築士会連合会が「監理技術者講習」の登録講習機関となり、各県の建築士会において、建築に特化した内容で4月～2月の間で11回実施する。

3. 歴史的文化遺産の保存推進

①広島県ヘリテージ養成講習会（第5期）実施

文化庁の「文化遺産を活かした地域活性化事業」として平成25年にスタートした。10日間60時間の講習を受講し、「広島県ヘリテージマネージャー」として登録する。現在128名が登録。

②広島県ヘリテージ協議会（平成27年設立）支援

広島県ヘリテージマネージャー養成講習会の受講生を中心、一昨年度設立。7つの地域部会で構成され、地域

固有の文化的価値のある歴史的建造物の保全・活用を促し、地域の個性を生かしたまちづくりを推進することを目的としている。

③ヘリテージマネージャーの活動をサポート

ヘリテージに関わる業務のアドバイスを行う。

(1)福山藩「防地番所」の保存修理事業の設計作業

(2)「多門亭」他、一帯の尾道市の登録有形文化財申請に係る業務

(3)「ヤマモトロックマシン（旧山本鉄工所）工場・旧自治寮」（庄原市東城町）の国登録有形文化財保存・活用の取り組みへの協力など

4. 既存住宅インスペクション推進

①既存住宅状況調査技術者講習会

改正宅建業法により、重要事項説明に係る既存住宅調査をするには、この講習を受講し登録することが必要となった。従来のインスペクター登録は主に長期優良住宅化リフォーム推進事業における現況調査を行うためのものであり、既存住宅状況調査は、建築士のみが既存住宅状況調査技術者として調査を認められる、新たな建築士業務である。

②空き家活用推進

広島県と「空き家活用推進に関する協定」を締結し、空き家活用推進チームへ会員を専門家として派遣し、実践的なアドバイスを行う。

5. 建築行政（広島県）への協力

①被災建築物応急危険度判定士講習会

新規に「被災建築物応急危険度判定士」として広島県の認定を受けるには、講習会を受講する必要がある。昨年度は熊本地震、また鳥取中部地震が発生しており、この資格者の安定的な確保が求められている。当会は講習会の実施運営を行った。

②ひろしま住まいづくり支援ネットワーク

住まいづくりをサポートするために、13の行政と建築関連団体が協力して活動。「出前講座」「住宅相談」「ひろしま住まいづくりコンクール」など。

以上の活動を含め、広島県建築士会の各事業につきましては、今後もホームページや会報誌でお知らせ致します。ご興味がありましたら、ぜひ活動にご参加下さい。



地域活動団体 2017年度の抱負

士会会員にとって地域活動団体は一番身近な存在です。会員数の減少や高齢会員の増加など共通の課題もありますが、設立年や会員規模が異なり、各々が地域ならではのユニークな活動を行っています。年齢や仕事も異なる建築士の仲間が集い、地域で種々の活動を継続的に行うことはとても大事なことです。

呉地区

今年度、青年・女性の2委員会を吸収・再編し、新たな「まちづくり委員会」を発足させました。会員数の減少が続く中、とりわけ最前線で支部活動を担っている青年役員の減少は顕著であり、年々増加する彼らの負荷を少しでも軽減させようという思いから、今回の対応に至ったものです。しかし、委員会数を減らして事業も減らす、というわけではありません。「まちづくり委員会」はこれまで、青年・女性委員会が事実上の活動主体となっていたこともあり、その枠組みが無くなることで結果的に参加者の範囲が広がり、より柔軟な形で事業が進められるのでは、という期待感すらあります。そうして今年度も引き続き地域との協働事業を進めるほか、もう一步踏み込んだ形でのヘリテージ関連事業も検討中です。例えば「呉YWCA」では今後の維持・保存・活用に向けた、具体的な改修計画を作っていく予定であり、また新たな企画として、島しょ部におけるまち歩きや歴史的建造物の調査、デザインコンペなども検討中です。もちろん、事業委員会の「建築セミナー」、「けんちくセミナー」、「耐震セミナー」、研修委員会の「県外・県内研修会」のほか、交流厚生委員会の各種懇親事業も例年通り実施していきます。

会員数の減少は止まる気配がありませんが、まずは地域に根差した活動を心掛けながら、少しでも仲間を増やす努力を続けていかなければ、と考えているところです。

広島

今年度の活動も盛りだくさんです。まずは、10月29日に「ペあせろべ」を行い、建築を子どもから大人まで色々知ってもらい、楽しんでもらう予定です。恒例のカープ応援も100人で行く予定です。まちづくり委員会では、都市木造や地産地消の木材についての勉強会等を行っていきます。見学会やボウリング大会も計画しています。青年部では毎月第1木曜日(19時)にまちづくり市民交流プラザで勉強会を行い、その後、懇親会を行っています。女性部でも、建築女子に優しい集まりを持てればと思います。広報委員会では、ホームページで新たに広島支部のメンバーや作品の紹介を始めました。折角ですので、事務局までご自分の紹介・作品の紹介を送ってください。お待ちしております。支部全体や委員会・部会のお知らせを送るためのメールサービスや、FACEBOOKを始めています。是非、ご登録ください。

福山

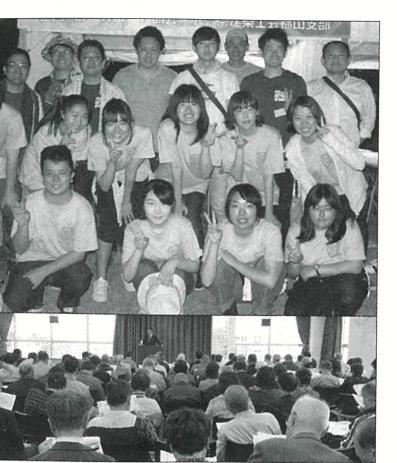
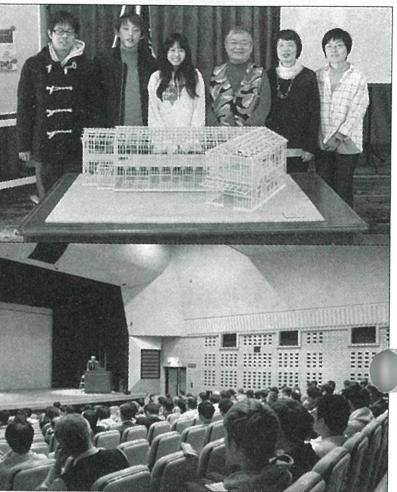
主にまちづくり活動を中心に活動しています。今年も福山城築城400年に向けての講演会を企画しています。社会貢献活動では年数回、市役所やいろいろなイベント等からの要請を受け、住宅等無料相談を行って、一般の方々の相談を受けています。青年委員会では建築士の育成(建築士試験対策講習会など)、まちづくり活動として地元イベント(福山ばら祭)などへの参画、建築関係他団体の主に若手との交流を行うなどの活動を行っています。今年は若手建築士を対象とした現場見学、講習会などを企画していくと考えています。女性委員会では、一般や会員が対象の事業を年間4事業開催しており、その全てが継続事業です。その中でも「建築なんでも探偵隊」は、女性委員会発足時から続き、今年度で20回目となります。女性らしい事業を地道に続けています。

企画総務委員会委員長 林 康文

士会が設立されて60余年が経過。組織体制や事業内容が大きく変わり、時代の変化に対応した活動を模索することも必要です。今後、建築士会が大きく成長していくためにも、地域団体は重要な役割を担っています。2017年度の始めに当たり、地域の広報委員が各々の活動について紹介します。

呉地区

濱井 義樹



東広島

各委員会を設置して活動しています。青年・女性委員会では、「建築士の日」の記念事業として、7月8日に『ずっと住み続けたいまち そこには美しい景観がある』と題して、講演会+意見交換会を開催します。また、西条「酒まつり」で好評を博している「手形漆喰づくり」や、行政機関主催の防災訓練への参加を引き続き計画しています。さらに、市民の方々と建築に関する身近なテーマをもとに、交流を深める『建研塾』も2回開設する予定です。今後とも、公益法人として地域社会発展のため、建築士の技術や知識を生かし、市民団体との共催事業の実施や、災害時の建物被害調査など、地元自治体との協働を進めていくとともに、支部ホームページを通して、様々な情報をタイムリーに発信していきたいと考えています。

県北

県北三市(庄原市・三次市・安芸高田市)の会員を中心に構成した支部で、会員数は88名、協力会員数26社です。設計から施工まで様々な立場の会員が在籍しており、支部活動を通じて会員間の交流を深め、情報交換や技術交流による技術力向上や建築士としての資質向上を目指しています。2017年の活動としては、公共性や公益性の高い建物を、より長く綺麗に使っていただけるよう、利用される方と一緒にメンテナンスする「公共施設維持保全ボランティア」。また、県北地域の特性を生かして「雪室」の構造の検討や試作品の製作・有用性の検討などを実施する「雪室事業」等を予定しています。

会員数の減少は否めませんが、県北ならではの活動を楽しみながら着実に続けていきたいと思います。

三原

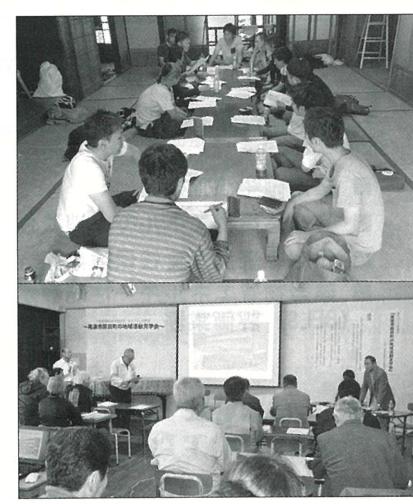
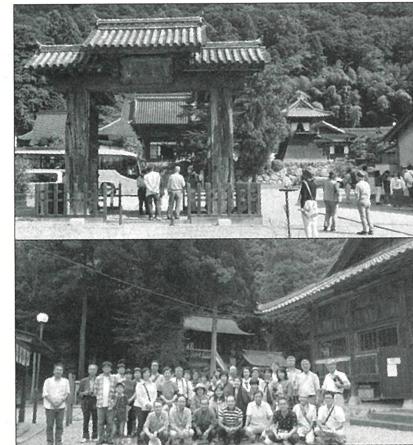
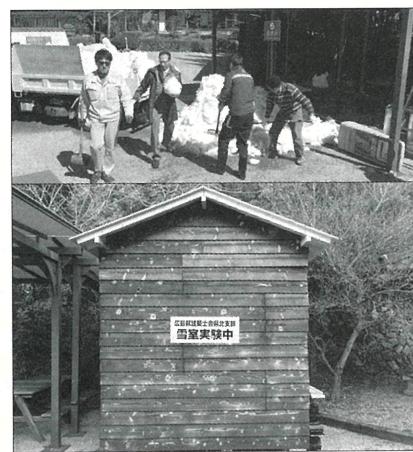
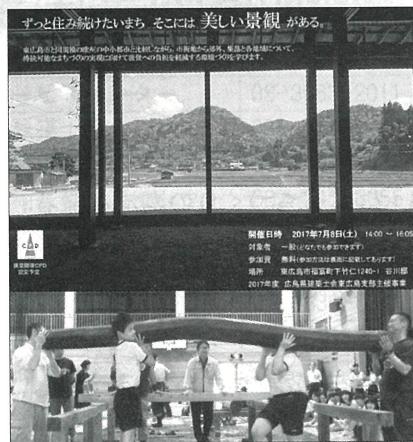
特徴的な活動として、三原市歴史的建造物調査研究会と古建築の調査・勉強会・研修視察を開催しており、6月には小早川隆景没後420年にあたり、ゆかりの京都大徳寺・京都御所の見学会・研修会を開催しました。また、7月にはマツダスタジアムで、総勢40名で中日戦を観戦しました。

これからの活動として、三原市で新築中の「三原消防署」の完成見学会(8月20日)、講演会「日本の民家—奈良文化財研究所主任調査官西山和弘先生」(9月24日)、見学研修会「旧木原家住宅」(10月15日)、県外見学会「小野田セメント工場や産業遺跡他」(10月29日)を企画しています。これからも、建築士としての知識向上や会員相互の交流を深めるための活動を続けていきたいと思います。

尾道

会員数の減少のみならず、建築業界を取り巻く環境の変化が活動の大きな足かせとなりつつあります。40回目を迎えた「尾道地区建設関係ソフトボール大会」も参加チームの減少により、昨年の大会を最後に、新たな取り組みに変更することになりました。長年、交流厚生活動として青年部を中心に活動を続けてきましたが、今年度はボウリング大会として、11月実施に向けて動き始めています。

青年部では、地域実践活動として「多門亭」での作業を、昨年に引き続き実施します。他団体と共に尾道市原田町の地域活性化にも取り組んでおり、今後もこの活動の支援を続けると共に、講演会、勉強会、見学会の実施を予定。その他、住まいに関する何でも相談として、今年も「おのみち福祉まつり」に於いて、住宅相談会・尾道市木造住宅耐震診断補助支援活動を行政と協力して実施します。



これからの全国まちづくり部会活動について

社会活動委員会 まちづくり部会 濱田 昌範

昨年度開催されました全国まちづくり委員長会議において、「まちづくりの潮流を探る」をテーマに各地域でのまちづくり活動の報告や事例紹介がなされました。

その中でまちづくり活動の多様化が議題となりました。ひと口に「まちづくり」と言っても、活動は多岐にわたり、テーマが散在していて深い議論になりにくいということがあり、より専門性の高い活動へと昇華していく為にも、まちづくり活動を5部会に分けて活動していくことになりました。「防災まちづくり部会」「歴史まちづくり部会」「景観まちづくり部会」「街中（空き家）まちづくり部会」「福祉まちづくり部会」—この5部会とすることが決まりました。

各地域ブロックにおいても専門部会の地域リーダーを任命。ブロックごとの横の繋がりを持つことで更なる活動の充実を図ることを目的に、年1回の全国まちづくり委員長会議に加え、中四国ブロックまちづくり委員長会議と各部会担当者による会議を毎年定例会として開催することも決りました。

■中四国ブロック各地域リーダー

- ・防災まちづくり部会 森下真典（岡山県）
- ・歴史まちづくり部会 原田正彦（山口県）
- ・景観まちづくり部会 若松一心（愛媛県）
- ・街中（空き家）まちづくり部会 喜多順三（徳島県）
- ・福祉まちづくり部会 中村政則（徳島県）

■(公社)広島県建築士会の担当

- ・防災まちづくり部会 家頭昌子（呉地区支部）
- ・歴史まちづくり部会 岡田文夫（東広島支部）
- ・景観まちづくり部会 松田智仁（広島支部）
- ・街中（空き家）まちづくり部会 濱田昌範（尾道支部）
- ・福祉まちづくり部会 平川英二（三原支部）

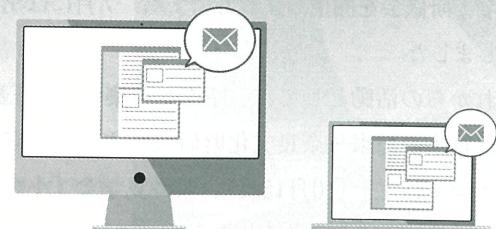
今後、広島県建築士会でも各支部内で取り組まれているまちづくり活動について、より多くの方々に知って頂き、その活動の手助けが少しでもできるようにしていきたいと思っております。今後ともご協力の程よろしくお願い申し上げます。

青年部会のメーリングリストに登録しませんか？

社会活動委員会青年部会では、45歳以下の会員を中心に活動しております。活動の情報発信にはメーリングリストを利用して、本部青年部会だけでなく、7支部ある各支部の青年部会等の活動の情報も発信しております。興味のある方は事務局までご連絡ください。よろしくお願いします。

[e-mail : info@k-hiroshima.or.jp]

社会活動委員会 青年部会



「より早く・より公正に・より親切に」をモットーに
より確かなサービスを提供します



- 指定確認検査機関
- 登録建築物エネルギー消費性能判定機関
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)評価業務

- 指定構造計算適合性判定機関
- 適合証明業務（フラット35）
- 調査診断業務（違法性調査等）
- すまい給付金関連業務

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F
TEL : 082-836-3300 FAX : 082-228-8201
支店：東京 事務所：福岡
e-mail : mail@jesupport.jp

株式会社 ジエイ・イー・サポート

URL <http://www.jesupport.jp/>

CPD認定プログラム(7~8月の広島県内実施分)

2017年6月8日現在

日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
7/10	既存住宅状況調査技術者講習【移行】	3	広島県建築士会	082-244-6830
7/10~7/11	コンクリート構造物の耐久性に関する基礎知識	6	建材サービスセンター	03-3963-2011
7/13	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830
7/18	「良質な公共建築の整備を目指して—平成30年度新営予算単価と設計料算定—」説明会	3	公共建築協会	03-3523-0382
7/20	高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会	2	建築技術教育普及センター	082-245-8055
7/21	DIYリフォームアドバイザー資格認定講座	6	住環境教育協会	082-241-5707
7/24	高断熱住宅技術セミナー	4	新木造住宅技術研究協議会	022-796-7501
7/26	仮設安全監理者資格取得講習会	8	全国仮設安全事業協同組合	03-3639-0641
7/27	ICTを活用した評価点アップの手法と現場の省力化	6	インターネット	099-812-0677
7/28	既存住宅状況調査技術者講習【新規】	5	広島県建築士会	082-244-6830
8/ 9	既存住宅状況調査技術者講習【移行】	3	広島県建築士会	082-244-6830
8/17	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830
8/23	既存住宅状況調査技術者講習【新規】	5	広島県建築士会	082-244-6830
8/24	「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会	2	建築技術教育普及センター	082-245-8055
8/25	マンションを中心とした改修工事における「ここが知りたい」技術セミナー 第2回仮設計画勉強会	2	広島県建築士事務所協会	082-221-0600
8/31~9/3	2017年度日本建築学会大会 学術講演会	6	日本建築学会	03-3456-2051

第60回 建築士会全国大会「京都大会」のご案内

今年の全国大会は12月8日（金）に京都市で開催されます。参加申し込みは、各所属地域の支部か、直接広島県建築士会事務局にお申込み下さい。「建築士」6月号31ページの大会参加申込書を、7月21日（金）までにご提出ください。費用のお支払いは申し込み後にご連絡します。ご家族やご友人等の同伴者も大歓迎ですが、大会登録料は必要です。

京都大会のテーマは「山とまちと木造建築」。日本各地でそれぞれの気候風土に合った多様な木造建築が継承され現存し、また新たな木造建築の形が提案されています。京都では京町屋に代表される木造建築が連担して京都らしい景観を形成しています。奮ってご参加ください。（士会会員には若干の費用補助があります。但し、「大会式典」には必ず参加して下さい。）

地域だより 「福山ばら祭2017」に参加しました

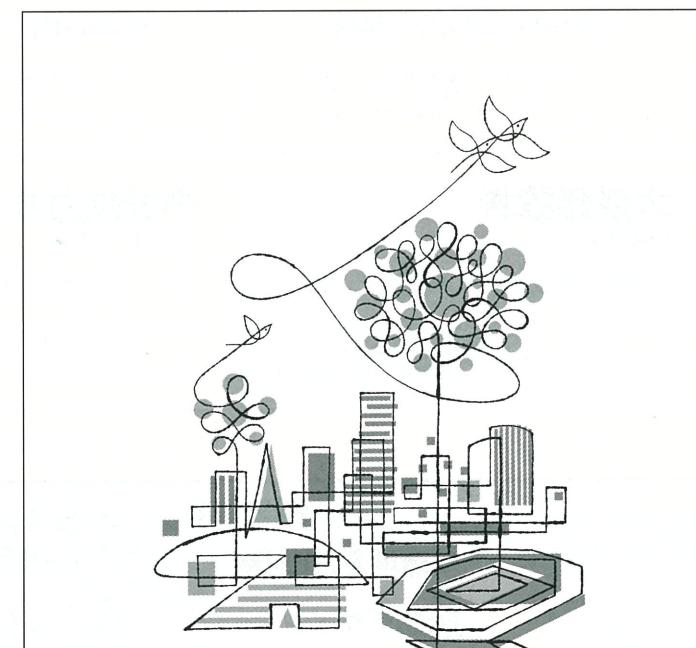
福山

青年委員会 寺延 佑介

5月20・21日に開催された福山最大の祭り「福山ばら祭2017」に、今年も福山支部青年部会で参画。ばら公園内のイルミネーション、ばら公園内のばらを探してスタンプを押して回るスタンプラリー、20日の夜にはキャンドルナイト＆ライブを行いました。

両日とも晴天に恵まれ、今年でばら祭50周年ということもあって、たくさんの人で賑わっていました。スタンプラリーには、準備していた景品がすべて無くなるくらい多くの方に参加していただきました。キャンドルナイトではカメラを構える人がたくさん見受けられました。ライブは立ち見もできるほどの大盛況でした。

昨年はばら公園が大幅に改修されたばかりで戸惑ったこともましたが、今年は前年の経験もあり、またボランティアの方々にも多く参加していただき、設営は比較的スムーズにできたと思います。今年もいろいろな人たちにご協力いただき、本当にありがとうございました。



竹中工務店は「最高の作品を世に遺し、社会に貢献する」という経営理念のもと、手掛けた建築の一つひとつを丹精込めてつくりました。これからも絶えず人々との対話を重ね、技術の研鑽を続けることで、時代が求める最高のソリューションを提供していきます。そして、サステナブル社会を実現し、地球の未来につないでいきます。

想いをかたちに 未来へつなぐ
TAKENAKA

賛助会員を紹介します

江田島市都市整備課

市長 明岳 周作

〒737-2297 江田島市大柿町大原505
☎0823-43-1647
<http://www.city.etajima.hiroshima.jp>

大之木建設(株)

代表取締役社長 大之木 洋之介

〒737-8502 岡市中央3-12-4
☎0823-26-1511
<http://www.onoki.co.jp>

ケイミュー(株) 広島営業所

所長 清水 満樹

〒730-0037 広島市中区町
7-1-3F
☎082-245-0354
<http://www.kmew.co.jp>

(株)東建ジオテック 広島支店

支店長 平本 和則

〒731-5128 広島市佐伯区五日市中央
3-10-7
☎082-299-5661
<http://www.tokengeotec.co.jp>

TOTO(株) 中国支社

支社長 谷口 浩

〒734-0014 広島市南区宇品西
4-1-36
☎0570-03-7771
<http://www.toto.co.jp>

東リ(株) 広島営業所

所長 川田 勝

〒733-0002 広島市西区楠木町
3-16-12
☎082-239-2858
<http://www.toli.co.jp>

(有)キヨウヤマ

代表取締役 京山 福成

〒733-0012 広島市西区中庄町
2-14-21
☎082-532-3067
<http://kiyouyama.html.xdomain.jp/>

(株)KI works

代表取締役 井手口 耕三

〒733-0815 広島市西区己斐上
2-69-16
☎082-881-1321
<http://kiworks.info>

グラフィソフトジャパン(株)

代表取締役社長 ベンツェ コバーチ

〒107-0052 東京都港区赤坂
3-2-12-4F
☎03-5545-3800
<http://www.graphisoft.co.jp>

(株)長崎塗装店

代表取締役 長崎 邦彦

〒733-0036 広島市西区観音新町
1-7-24
☎082-233-5600
<http://www.nagasakiotoso.co.jp>

(株)長沼電業社

代表取締役 長沼 育

〒730-0036 広島市中区袋町6-14
☎082-248-2501
<http://www.naganuma.co.jp>

(株)日経ビーピー

代表取締役 新実 傑

〒108-8646 東京都港区白金1-17-3
☎03-6811-8000
<http://kenplatz.nikkeibp.co.jp>

坂町役場

建設部産業建設課

町長 吉田 隆行

〒731-4393 安芸郡坂町平成ヶ浜
1-1-1
☎082-820-1510
<http://www.town.saka.lg.jp>

(株)ジェイ・イー・サポート

代表取締役 佐東 政明

〒730-0013 広島市中区八丁堀
15-8-6F
☎082-836-3300
<http://www.jesupport.jp>

(株)新広島設計

代表取締役 錦織 亮雄

〒730-0042 広島市中区国泰寺町
1-8-30
☎082-243-2751
<http://www.shinhiro-sekki.co.jp>

日本ERI(株) 広島支店

支店長 倉橋 陽介

〒730-0013 広島市中区八丁堀
14-4-3F
☎082-211-5500
<http://www.j-eri.co.jp>

日本住宅パネル工業(協) 西日本支所広島営業所

営業所長 栓敷 重和

〒733-0841 広島市西区井口明神
1-14-43
☎082-270-3700
<http://www.panekyo.or.jp>

ハウスプラス中国住宅保証(株)

代表取締役社長 宮崎 弘起

〒730-0042 広島市中区国泰寺町
1-3-32
☎082-545-5607
<http://www.jutakuhosho.com>

(株)杉田三郎建築設計事務所

代表取締役 杉田 輝征

〒730-0012 広島市中区上八丁堀7-5
☎082-228-2345
<http://www.saburosugita.com/>

日建学院広島校

(株)セイブコーポレーション

代表取締役 仲西 育

〒730-0016 広島市中区嶺町14-11
ウィング八丁堀ビル 8F
☎082-511-5515

(株)総合資格学院

広島支店

学院長 岸 隆司

〒730-0037 広島市中区中町7-35
和光中町ビル 4F
☎082-542-3811
<http://www.shikaku.co.jp>

広島ガス(株) 家庭用エネルギー営業部

執行役員 小原 健太郎

〒734-8555 広島市南区皆実町
2-7-1
☎082-251-2151
<http://www.hiroshima-gas.co.jp>

(株)広島建築住宅センター

代表取締役社長 宮地 正人

〒730-0013 広島市中区八丁堀
15-10-3F
☎082-228-2220
<http://www.hkjco.jp>

(株)マリモハウス

代表取締役 深川 真

〒733-0821 広島市西区庚午北
1-17-23
☎082-500-8391
<https://www.marimouse.co.jp>

大成建設(株)

中国支店

執行役員支店長 木村 普

〒730-0041 広島市中区小町2-37
☎082-242-5301
<http://www.taisei.co.jp>

中国電力(株)

管財部門(建築)

部長 河野 優範

〒730-8701 広島市中区小町4-33
☎082-544-2519
<http://www.taisei.co.jp>

(株)ティーエス・ハマモト

代表取締役 濱本 利寿

〒731-0135 広島市安佐南区長束
4-16-2
☎082-238-1511
<http://www.ts-h.co.jp>

(株)ミヤジ

代表取締役社長 宮地 宏治

〒722-0051 尾道市東尾道9-10
☎0848-20-2111
<http://www.e-miyaji.com>

(有)元廣建築設計事務所

代表取締役 元廣 清志

〒722-0037 尾道市西御所町6-15
☎0848-23-5300
<http://motohiro-arc.com>



新築住宅 環境 ECO 対策 店舗デザイン マンション修繕工事 賃貸マンションプロデュース 内外装リフォーム 電気事業 公共他工事

新築工事から住宅リフォーム マンション改修まで お任せ下さい！

〒731-0135
広島市安佐南区長束4丁目16-2
TEL:082-238-1511 FAX:082-238-1513

ティーエス・ハマモト

検索

指定確認検査機関（中国地方整備局指定第1号）登録住宅性能評価機関（中国地方整備局登録第5号）登録省エネ判定機関（中国地方整備局登録第3号）
BELS 低炭素建築物 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35適合証明 住宅性能評価 省エネ適応

**ハウスプラス中国は
迅速、的確な審査で、皆様の建物の
安全、安心をサポートします。**

中国エリアをすっぽりカバーしています

Energia 中国電力グループ HOUSE PLUS ハウスプラス中国住宅保証株式会社 <http://www.jutakuhosho.com/>

広島本店：広島市中区国泰寺町1-3-32 国泰寺ビル
TEL: 082-545-5607 FAX: 082-545-5608
広島北支店：広島市安佐南区西原6-9-40-7 TEL: 082-832-3310 FAX: 082-875-4330
福山支店：福山市西深津町1-10-1 TEL: 084-973-9143 FAX: 084-973-9146



作品紹介 掲載作品の会員紹介

Home Care Community 広島地域

古本 龍一・奥田 秀樹

住宅のほか医療・福祉施設や事務所ビル、展示場、大型倉庫など幅広い分野の作品を手掛けてまいりました。用途や諸条件が変われども、人と人・社会・自然環境などの交わりを丁寧に読み取り、その場所でしかできない心に響く豊かな空間創りを目指します。

株式会社 古本建築設計
〒730-0814 広島市中区羽衣町1-11
TEL 082-542-5442 FAX 082-542-5443
URL <http://furumotoaa.co.jp/>
E-mail info@furumotoaa.co.jp

きららラボール桜並木 尾道地域

吉原 昌司

1924年より創業し備後地区を中心に建設業を営む、株式会社堀田組の設計部門として、主に商業施設、工場、医療・福祉施設、個人住宅の新築工事における設計・監理業務を行っております。

株式会社 堀田組一級建築士事務所
〒722-0014 尾道市新浜1丁目9番22号
TEL 0848-23-5155 FAX 0848-22-8029
URL <http://www.hottagumi.co.jp/>

もりかず歯科医院 三原地域

矢崎 昌樹

住宅デザイン・店舗デザイン・プロダクトなど、様々なデザインで、生活を楽しく豊かに、また皆様を笑顔にできる仕事を目指します。

アトリエ YAZAKI
〒729-3304 世羅郡世羅町赤屋1058
TEL 0847-24-1274 FAX 0847-24-1274
E-mail pair1224@mail.mcat.ne.jp

十日市邸 県北地域

原井 隆

三次に帰省し、設計事務所を始めて5年が経ちました。いろいろな用途の建築の設計に関わらせていただくうちに、不特定多数の人たちが快適だと思える建築がどういったものなのか、考えようになりました。今後は、まちづくりなどで地域に貢献したいと思っています。

原井隆建築設計事務所
〒728-0013 三次市十日市東三丁目7-31
TEL 0824-55-6008 FAX 0824-55-6013
E-mail office@haraitakachi.jp

賀茂鶴酒造壱号蔵 耐震補強・屋根外壁修理工事 呉地域

井本 健一

今回の仕事は、私をはじめ、設計担当及び木工事技能者まで、ヘルテージマネージャー資格者によって作業を進めることとなりました。どのジャンルの仕事も同じですが、特に古建築に関わる場合、専門的で幅広い人的ネットワークの重要性を感じます。

井本建設(株)一級建築士事務所
〒737-0814 呉市山手1丁目1-33
TEL 0823-23-2506 FAX 0823-25-1061
URL <http://imoto-build.jp/>
E-Mail imoto_imoto@diary.ocn.ne.jp

やわらか食工房 福山地域

米丸 剛司

保育所、福祉施設の建物を中心に、今年で17年目。前の事務所から数えますと四半世紀以上、地域の皆さんにお世話になっていました。これからも施工主と一緒に、快適な空間創りを続けていきたいと考えています。

開原総合設計事務所
〒720-0814 福山市光南町三丁目2番1号
TEL 084-924-7635 FAX 084-924-7632
E-mail kaihara@crocus.ocn.ne.jp

Home Care Community



設計監理／株式会社古本建築設計
古本竜一・奥田秀樹
施工／森信建設株式会社
延床面積／1,812.09m²
構造規模／鉄骨造 4階建
用途／診療所
竣工／2016年11月

「住み慣れた家で笑って過ごせるように」との思いで開設されたクリニックである。内科・小児科外来を拠点に訪問診療を行い、在宅看護を経て最期を迎える患者の入院も受け入れる。

敷地は幹線道路が鈍角を成しつつ交差する、南西の角地である。昼夜絶えない往来や、厳しい西日に向いて、扇状に、いわば晒された状態だ。変調させたバルコニーから成るファサードは、その場所でバッファとなって雑踏を濾過し、自然要素を建築へ引き込んで魅力的な環境を導いていく。バルコニー手摺の傾斜は、騒音の反射板としての役を担い、室内空間の静寂性を高め、更には建築を往来から後退させ、粉塵との接触を減らし保守性に資していく。バルコニーの開口高さは、エントランス、外来、病床、事務局というフロア単位でのプログラムに応じた

意匠である。すなわち、日差しの入射角や方位を踏まえ、加減した“明るさ”を与えることで室内の機能性を向上させ、各フロアの性質に則して選定した色彩や表面材へ“デザインされた陽光”を乗算させることで、時、季節といった生命感や発見性のある空間を創出し、医療の場へ貢献する事を期待したのである。

このクリニックには診察室が6室ある。通例と違い、患者や家族は診察室で待ち、医師や看護師が各室を回るためであり、院内感染の予防に加え、小さな子どもやお年寄りが家族と共に安心して受診できるようにという、理事長の思想に基づいている。建物にはカフェが併設され、医療と地域の交流の場とも位置付けられ、「Home Care Community」と名された。

(古本竜一・奥田秀樹)



きららラポール桜並木

尾道地域



設計施工／株堀田組
所在地／尾道市門田町
用途／老人福祉施設
構造規模／RC造 5階
延床面積／4,315.58m²
竣工工／2016年12月

本物件は尾道市の国道184号線沿い、桜土手と呼ばれる桜の名所に立地し、かつ尾道市では数少ない平地部分にあり、住環境として利便性にも優れたエリアに計画された。瀟洒な住環境に見合った落ち着きのある外観デザインを意識し、また内観では、高齢者向け住居施設として、バリアフリー・視認性を考慮した通路スペース・開放感のある天井高を確保しつつ、安らぎと高級感を両立させることに配慮した。1階には診療所・薬局・通所介護施設も併設し、にぎわいと安らぎ、何より安心が共存しながら、居住者の癒しの空間となるよう屋上庭園と休憩室を配置している。また、入居者が選べるよう、個浴・数人同時にゆったり温浴できる大浴室も配置している。なお、敷地より汲み上げた地下水が温泉として認定されたことから、温泉のある高齢者向け福祉施設として好評を博している。



もりかず歯科医院

三原地域



設計監理／アトリエYAZAKI
施工／株式会社 共栄店舗
所在地／福山市曙
構造規模／地上2階 木造軸組工法
延床面積／165.13m²
竣工工／2016年7月

数社と検討されておられ、なかなか思うようにならないと、私に声をかけて頂いた物件。少し気負って設計に入った。敷地は住宅地で、近くには小学校もある。拘りは明るい爽やかな清潔感ある医院にしたいとの依頼。クライアントの持つ空気も明るく爽やかな優しいイメージで、それに合わせた設計を心掛けた。「痛い」というイメージの強い歯科。緊張しがちな待合室は、少し落ちつきのある空間にし、キッズコーナーも設け、心を落ち着けて待てる空間を提案。逆に治療室は天井を高く明るく、白と木目を利用し、清潔感の中にも優しさを感じるデザインに。外観にはウッドサイディングと緑を配置。外構はこれから増えるであろう、子ども連れの患者と高齢者の患者の為に、少し広い駐車スペースを提案。見た目にも、使い勝手にも両方において「優しさ」を意識して設計した。



十日市Ⅰ邸

県北地域



設計監理／原井隆建築設計事務所
施 工／有限会社 市山工務店
所 在 地／三次市
用 途／専用住宅
構造規模／木造 2階建
延床面積／115.93m²
竣 工／2016年4月



住宅地にある三叉路の角に建つ住宅です。
五角形の敷地に違和感なく配置するため、検討を重ねました。
2つの玄関を設け、一方の玄関は車いす対応とし、スロープから段差なく室内に入れよう計画しています。どちらの玄関もガレージと屋根でつながっているので、雨に濡れることなく出入りすることができます。

賀茂鶴酒造壱号蔵 耐震補強・屋根外壁修復工事

呉地域

設計監理／井本建設㈱一級建築士事務所
施 工／井本建設株式会社
所 在 地／東広島市西条本町
用 途／多目的スペース
構造規模／木造2階建
延床面積／1,134.3m²
竣 工／2016年9月



賀茂鶴壱号蔵は隣接する白牡丹酒造、西条鶴酒造とともに、西条酒造通りの中心にある。現在は醸造蔵としてではなく、イベントスペースとして市民に開放されている。

1階内部には新酒の仕上がりを知らせる杉玉が並ぶ。
東広島市が隣接する市民ギャラリー吟古館を解体し、酒造通りに公園広場を整備する計画に合わせ、広場に面することになる壱号蔵を、従来外壁が亜鉛鋼板で応急処置されていた状態から、元の姿に復元修復することになった。
3カ月にわたる現地調査の結果、予想以上に構造材の傷みが激しく、外壁改修に合わせて構造補強の検討が必要となったが、既存部材は原則保存する方針で補強工事を実施した。

壱号蔵と土蔵に囲まれた中庭は、酒造通り側に新設されたフェンス越しに通りから見通すことができ、酒蔵通りに新しい魅力が加わることになった。

やわらか食工房



設計監理／開原総合設計事務所
施 工／大和建設株式会社
所 在 地／府中市府中町
用 途／障害者支援施設
就労継続支援A型作業所
構造規模／鉄骨造 2階建
延床面積／253m²
竣 工／2019年3月

この建物は府中市の国登録有形文化財「恋しき」の向かいに立地する障害者支援施設で、周囲との調和を意識して計画しました。凍結含浸法を用いた介護食の提供を予定しており、ここで提供する介護食だけでなく、建物も地域の皆様に愛され続けることを願っています。



安全で安心な住まいづくりを 私たちがサポートします！



(公社)広島県建築士会と(一社)広島県建築士事務所協会会員をはじめ、
銀行、電力会社、弁護士、会計事務所など、
多くの方々のご賛同をいただき設立した会社です。

株式会社 広島建築住宅センター

業務内容

- 建築確認・検査
- 低炭素建築物
- リフォーム評価ナビ
- 住宅性能評価
- 住宅かし担保責任保険
- 地域型住宅グリーン化事業
- フラット35
- 省エネ関連業務
- ベターリビングリフォーム審査業務
- 長期優良住宅
- すまい給付金サポート

(株)広島建築住宅センター 本社

〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10
TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231
E-mail info@hkjc.co.jp

福山営業所

〒720-0034 福山市若松町8-22
TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974
E-mail fukuyama@hkjc.co.jp

ホームページ <http://www.hkjc.co.jp>